

CAIR 2022 参加学生募集。

Campus Artist in Residence 2022 Theme

feel

Feel

FEEL

登録締切 : 2021/11/5

応募締切 : 2021/11/18

▶詳細は裏面へ

2022
CAIR

f e e l | F e e l | F E E L

テーマ：FEEL

CAIR (Campus Artist in Residence) は、海外の美術系大学生と筑波大学でアートを学ぶ学生が、コラボレーション制作・発表を行うプログラムです。2019年から毎年2月に筑波大学で開催されてきました。CAIR2022は昨年度と同様、オンラインを活用したプログラムを実施します。今年度のテーマは「FEEL」。新たな学びを得た時や、互いに影響を受けた時に感じる気持ちや心の変化を大事にするという意味が込められています。CAIR2022では本テーマのもと、それぞれの拠点で、アートの実践と交流を行います。例年よりも多様な交流の場を作ることで、レジデンスや今後の制作活動に良い影響をもたらすことを目指しています。国内外のアーティストとの交流を通じて、今後につながる新たな発見や感覚を得たい、表現の幅を広げたいという方の募集をお待ちしています。



実施日程：制作 2021年12月初旬～2022年1月下旬

展示 2022年2月22日～3月4日（会場：総合交流会館【予定】）

※制作期間中にオンラインツールを活用した交流を実施

※感染症の流行状況によりオンライン展示に変更される可能性あり

募集人数：4名程度 ※応募者多数の場合、応募書類をもとに審査し参加者を選抜

参加報酬：約3万円（制作費別途支給なし）

応募条件：①芸術専門学群および学位プログラム（芸術・デザイン・世界遺産）に在籍する30歳以下
（2022年3月31日時点）の学生であること

②海外学生アーティストおよびワーキングチームとCAIR終了まで交流・協働する意志があること

③制作期間中、各種全体プログラム（批評会など）に加え、海外学生アーティストおよび学生キュレーターとのミーティング（週1回を目安）に参加できること

応募方法：①登録 Google フォーム（下記QRコード）への入力（2021年11月5日締切）

②応募 登録を済ませた上で応募書類のPDFデータを下記メールアドレスに添付して送付
（2021年11月18日締切）

応募書類：①志望動機

②これまでの作品（2～3点）についての画像と文章による紹介

③海外アーティストとのコラボレーションを前提としたアート実践の暫定的なビジョン

（成果物としての作品だけでなく、それに至るまでの交流のプロセスも含めて構想すること。

ワークショップなどの開催を視野に入れても可）

以上3つの内容を任意の様式でA4×2枚程度にまとめる

選考基準：①CAIR2022テーマ「FEEL」に即した海外アーティストとのコラボレーションを具体的に考えている

②期間内に計画を達成できる能力（計画性、アーティストとしての力量）を有している

結果通知：11月末までに電子メールで本人宛通知

応募書類送付 & 問い合わせ：cair.tsukuba2022@gmail.com

主催：筑波大学芸術系、令和3年度学術院・研究科戦略プロジェクト

企画・運営：CAIRワーキングチーム

登録フォームはこちら▶

